

### ～平成27年度政府総合防災訓練における大規模地震時医療活動訓練～ スカパーJSAT 株式会社 が衛星通信サービスを訓練に提供

スカパーJSAT株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長 高田真治、以下スカパーJSAT）は、厚生労働省DMAT（災害派遣医療チーム）事務局が主催する「平成27年度政府総合防災訓練における大規模地震時医療活動訓練」に、衛星通信サービス『ExBird』（エクスバード）を提供することになりましたのでお知らせします。

スカパーJSAT が協力することになったこの訓練は、全国のDMAT が連携して毎年9月1日に実施する医療活動訓練で、今回は首都直下型地震を想定し、九都県市合同防災訓練とも連携して、DMAT の参集、活動、広域医療搬送等の訓練が行われます。

スカパーJSAT は、この訓練の中で衛星インターネット回線の提供、衛星による拠点間の音声通信回線の提供をいたします。都内5箇所（東京臨海広域防災公園、羽田空港、護衛艦いずも、自衛隊中央病院、東京女子医科大学東医療センター）に、可搬型衛星アンテナを設置し、各訓練拠点から衛星通信を経由したインターネット接続/音声通信を可能にします。

医療機関や関係する行政機関等は、特に大規模災害時に「EMIS（広域災害・救急医療情報システム）」と呼ばれるシステムにアクセスし、医療活動に関する情報をやりとりすることが必要となります。そこで、地震等により地上回線が寸断したり公衆回線が輻輳（ふくそう）する場合は安定した通信回線を確保することが重要となります。

スカパーJSAT が提供する衛星通信サービスは、東日本大震災時にも可搬型の衛星アンテナを設置することで、地上の被害が大きい地域でも安定した通信環境を提供してまいりました。それらの実績が認められ、今回の訓練での導入となりました。

また、これまで『ExBird』（エクスバード）サービスは、固定されたアンテナでのみ提供してきましたが、今回新たに複数の協力企業（※注1）の尽力により移動可能な可搬型/車載型アンテナを設置することにいたしました。災害が起こった際には、このアンテナを設置すればどこでも簡単にインターネット接続や音声通信をすることが可能となり、医療活動等に役立てることが出来ます。

スカパーJSAT は今回の実践的な訓練に参加することで、いつ起きてもおかしくない首都直下型地震に備えると共に、今後も厚生労働省 DMAT 事務局等と連携し、救急医療、災害医療の分野でこの国の安全を支えてまいります。

#### ※注1

<9月1日訓練におけるスカパーJSATの協力企業等>

株式会社東芝

西菱電機株式会社

日本無線株式会社

日本サテライトコミュニケーションズ株式会社

奈良先端科学技術大学院大学

以上

(参考資料)

## H27年度政府総合防災訓練時における 大規模地震時医療活動訓練・衛星通信設備配置図

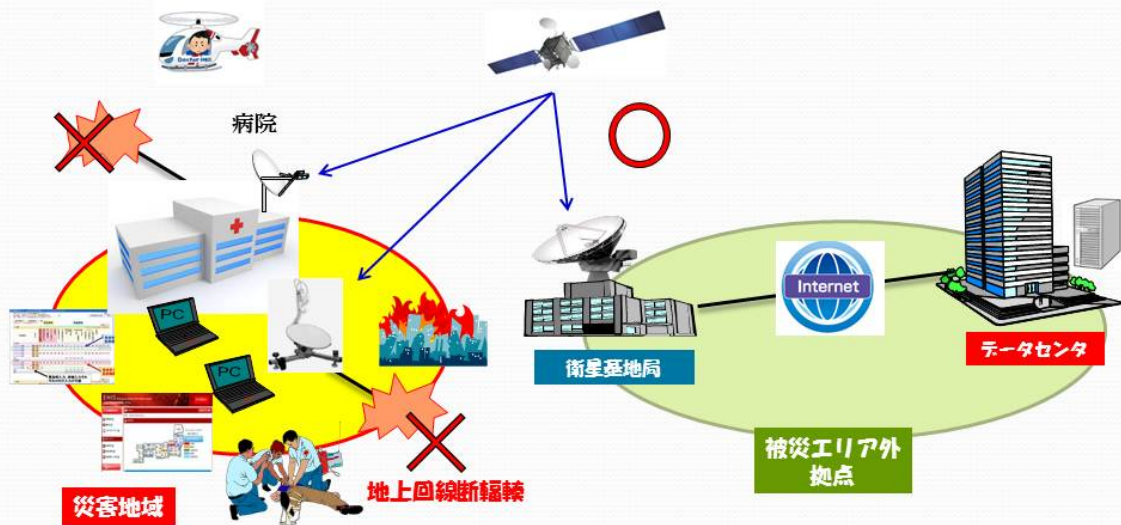


【平成 27 年度政府総合防災訓練における  
大規模地震時医療活動訓練・衛星通信設備配置図】

## 災害時、衛星ネットワーク構成図(イメージ)

☆利用想定(衛星迂回インターネット接続通信)

輻輳や被災している地上回線を衛星で迂回し、被災を受けていない地域からネット接続する



【災害時、衛星ネットワーク構成図(イメージ)】